

価値創造プロセス

企業価値の向上と持続可能な社会の実現を目指します。

企業理念

私たちは、地球環境に配慮し、たゆま
豊かな社会の維持・発展に貢献する

ない技術開発と多様な事業活動を通じて、
企業グループを目指します。

2035年
中長期
ビジョン

社会課題

- ・自然災害の激甚化
- ・社会インフラの老朽化
- ・循環型社会の形成
- ・ICT、IoT社会の構築
- ・気候変動問題

機会

- 海外市場進出による収益拡大
- 温室効果ガス排出削減
- 省エネルギー設備の技術向上
- リサイクル推進による収益拡大
- CCUSに繋がる新技術開発による成長機会獲得

リスク

- 国内セメント需要減
- 温室効果ガス排出規制強化
- エネルギー価格の変動
- 技術革新による市場縮小
- 米中貿易摩擦

INPUT

財務資本	
総資産	3,565億円
純資産	1,845億円
自己資本比率	51.2%
製造資本	
セメント生産数	9,546千t
フリンカ生産数	8,240千t
セメント製造拠点 (自社4工場、ハブセメント拠、和歌山高炉セメント拠)	6拠点
人的資本	
従業員数(単体)	1,243人
従業員数(連結)	2,896人
知的資本	
保有特許件数	1,873件
研究開発費	34億円
社会関係資本	
58のサービスステーションと 当社配下21隻のセメントタンカーと トラックによる物流ネットワーク	
自然資本	
保有鉱山	8鉱山
廃棄物・副産物 受入数量	4,922千t

Business Activities

2023-25年度

OUTPUT

既存事業収益改善

- ・セメント事業収益力回復
- ・次世代光通信部品の市場シェア獲得による収益改善

成長基盤構築

- ・半導体製造装置向け電子材料事業へのリソース集中投入による規模拡大・収益力強化
- ・海外事業拡大(豪州事業)
- ・脱炭素分野の新規事業開発

Business Activities

セメント事業

- ・収益力回復・基盤構築・脱炭素推進

鉱産品事業

- ・増産投資による事業拡大・事業持続の
為の資源確保

建材事業

- ・環境配慮製品開発、新たなニーズ対応・
都市建築土木工事参入

光電子事業

- ・LN変調器(1.2T/1.6T)市場シェア獲得
- ・非通信領域の製造受託モデル構築
※1.2T(Tbps)：毎秒1.2兆ビットのデータ転送

新材料事業

- ・静電チャック事業へのリソース集中投入
による事業拡大
- ・化粧品用酸亜鉛、機能性塗料など
静電チャック以外の製品拡大

安定供給体制

効率的な操業、物流体制
豊富な鉱量と高純度な石灰石

技術力・競争力

セメント、コンクリート、
光電子・新材料関連技術
競合優位な特許ポートフォリオ

人間力

住友の事業精神
高い専門知識を持った人材

財務指標

安定した財務体質

・OUTPUT

中期経営計画

OUTCOME

[経済的価値]

中期経営計画目標

売上高	2,650億円
営業利益	214億円
ROE	8.0%以上
ROIC	5.0%以上

[社会的価値]

株主・投資家

安定的な配当
迅速・正確な情報開示

お客様

高品質な製品を安定供給
顧客ニーズへの対応

お取引先様

公正・公平な取引

地域社会

地域環境・安全への配慮
地域経済・雇用への貢献

従業員

安全・健康で働ける職場
多様な人材の育成

SOC Vision2035

目指す姿：

『存在感のある会社』

- ①徹底した差別化・独自スタイルによる
チャレンジャーとしての存在感
- ②時代の要請に応えられる
環境解決企業*
- ③脱石炭への挑戦

※環境解決企業…循環型社会・脱炭素社会実現に向け
て、環境課題に対する解決策(製品、ソリューション)を
提供する企業

2035年度 目標数値

・売上高	4,000億円
・営業利益	400億円以上
・ROE	10%以上
・ROIC	6.5%以上

事業ポートフォリオ変革 (売上高ベース)

セメント事業	50%
セメント事業以外	50%

セメント事業の収益性改善に加え、新材料
事業と、脱炭素分野の新規事業を新たな
事業の柱とすることを目指します。

価値創造を

- 豊かな社会の維持・発展に貢献
- 地球環境への配慮
- 循環型社会への貢献

支える基盤

- 人材の育成・活用
- ガバナンスの充実
- 2050年“カーボンニュートラル”ビジョン
[SOCN2050]